

# いぐだたみ

県立長崎図書館だより

No.183

2017年11月

## 第41回 県立長崎図書館講座

講演「長崎・天草地方の潜伏キリシタン関連遺産  
～希望の海 角力灘を越えて～」を開催しました。



県立長崎図書館では、県民の皆様にも本県の文化について学習していただけるように、年3回の図書館講座を開催しています。本年度の第2回講座は、9月16日(土)に、九州大学人文科学研究院の岩崎義則准教授を講師としてお招きし、「長崎・天草地方の潜伏キリシタン関連遺産 ～希望の海 角力灘を越えて～」と題した講演をしていただきました。

平成30年度の世界遺産登録を目指す「長崎・天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産である五島・平戸といった島々の潜伏キリシタン集落は、18世紀中頃以降、外海地域から移住した人々が母体となって形成されました。彼らが移住に至った理由や背景、さらには島社会へ与えた影響などを、時にはユーモアを交えながらお話しいただきました。



複数の藩が併存した五島灘・角力灘海域を包括的に分析する

ために、資料を深く読み込み、現地調査をかさねたことから導き出された先生の考察には説得力があり、受講者には新しい発見が幾つもあったようでした。先生の流暢で丁寧な説明は、お人柄が伝わってくるようで、和やかな中にも緊張感のある講演でした。受講者からは、「移住の具体的アプローチは非常に興味深かった。」「説明が非常にわかりやすくて、とても勉強になりました。」「説明のあった所に、実際に行ってみたいと思いました。」等の感想が寄せられ大変好評でした。

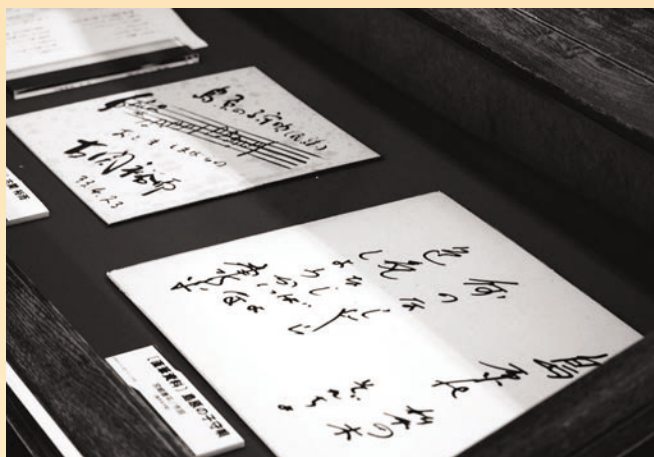


|                                           |     |
|-------------------------------------------|-----|
| ◎ 第41回県立長崎図書館講座 .....                     | P 1 |
| ◎ 長崎ゆかりの文学展第3回企画展 .....                   | P 2 |
| ◎ 祝直木賞受賞 佐藤正午氏、祝ノーベル文学賞受賞 カズオ・イシグロ氏 ..... | P 2 |
| ◎ 資料紹介 ～使ってみよう参考図書～ .....                 | P 3 |
| ◎ 県立長崎図書館公開講座 .....                       | P 4 |
| ◎ 放送大学・県立長崎図書館共催 公開講座 .....               | P 5 |
| ◎ 催し物のご案内 .....                           | P 5 |
| ◎ 県立長崎図書館からのお願い .....                     | P 5 |
| ◎ 県立長崎図書館アルバム .....                       | P 6 |

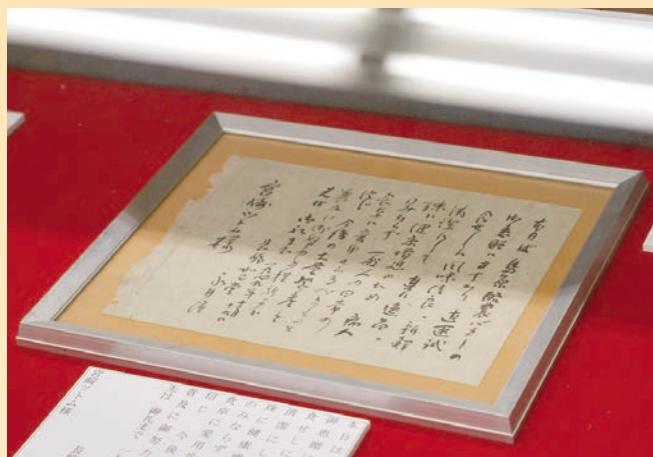
# 長崎ゆかりの文学展

県立長崎図書館では、本県にゆかりのある作家や文学作品を中心に、「長崎ゆかりの文学展」として、年間4回の企画展と常設展を開催しています。

## 第3回企画展「生誕100年記念 宮崎康平展」開催中



(宮崎和子氏所蔵 『島原の子守唄』直筆原稿)



(宮崎和子氏所蔵 永井隆の書簡)

9月26日(火)から4階郷土資料展示室にて、「生誕100年記念 宮崎康平展」を開催中です。

今回の企画展は、宮崎和子様(康平氏御令室)からお借りした資料を中心に展示しています。代表作『まぼろしの邪馬台国』に関する資料や、『島原の子守唄』の直筆原稿、また生前交流のあった著名な方々から康平氏に送られた色紙や書簡類など、盛りだくさんの展示となっています。

中でも、永井隆や森繁久弥の書簡はこの機会にしか見ることはできませんので、ぜひご覧いただきたい資料です。

開催期間は12月24日(日)までです。ご来館お待ちしております。

## 祝 直木賞受賞 佐藤正午氏、祝 ノーベル文学賞受賞 カズオ・イシグロ氏

長崎県出身の作家である、佐藤正午氏が直木賞を、カズオ・イシグロ氏がノーベル文学賞を受賞されたことを記念して、4階郷土課にてコーナーを設置しています。

長崎県出身の作家の直木賞受賞は、穂積鷲(『勝鳥』昭和31年 第36回)、白石一郎(『海狼伝』昭和62年 第97回)に続き3人目の快挙となります。ぜひ手にとってご覧ください。



参考図書とは：特定の知識・情報について調べるための図書。各項目ごとの簡潔な説明が一定の体系順に配列しており、求める知識・情報を容易に探し出せるように編纂してある。通読するのではなく、必要な箇所だけを読めばよいもので、例として、辞書・百科事典・専門事典、年鑑、図録などがある。（『最新図書館用語大辞典』（柏書房刊）より一部抜粋）

『世界大百科事典』や『原色日本植物図鑑』などが有名ですが、専門分野に特化した資料をいくつか紹介します。

### ○『教科書掲載作品 13000 読んでおきたい名著案内』-----

阿武 泉／監修 日外アソシエーツ／刊 2008. 4

1949（昭和24）年から2006（平成18）年発行までの高校の国語教科書に掲載された小説・戯曲・評論・随筆・詩・短歌・俳句・古文・漢文など、約13000作品を作者ごとに記載した目録です。あ  
のとき読んだ作品の題名を知りたい時にどうぞ。

### ○『マンガ・アニメ文献目録』-----

竹内 オサム／監修 日外アソシエーツ／刊 2014. 10

概論、史論、作家・作品論など、戦後から2013年までに日本国内で発表された、日本および海外のマンガ・アニメに関する批評・研究論文を採録した文献目録。単行図書、図書掲載論文等、計21158点が収録されています。

### ○『全国映画ドラマロケ地事典』-----

日外アソシエーツ株式会社／編集 日外アソシエーツ／刊 2011. 5

主に1990年代後半以降の映画・ドラマ467作品とそのロケ地約10000件を収録したデータベース。ロケ地を地域別に配列し、制作・公開年、スタッフ、出演などのデータを作品別に記載してあります。あの映画はどこで撮影したのか知りたい時にめくってみてください。

### ○『落葉図鑑』-----

吉山 寛／文 文一総合出版／刊 2005. 2

本州でふつうに見られる広葉樹を中心に、野生種、街路樹や庭木も含めた計600種を紹介。写真では十分に読み取れない葉脈や側脈も、原寸大の線画によって忠実に再現してあります。道で拾った落葉がなんの葉かを知りたい、そんなあなたにお勧めします。

### ○『日本の参考図書』-----

日本図書館協会日本の参考図書編集委員会／編集 日本図書館協会／刊 2002. 9

ものを調べるための本、つまり「引く本」を調べるための本。参考図書をさがすための参考図書です。明治以降国内で刊行された参考図書を選定、7033タイトルを日本十進分類法に準じて大別し、図書の内容を解説してあります。

ここに挙げた本はほんの一例です。本館には4,000冊を超える参考図書があります。

本館では参考図書に選定した本の背表紙に「禁帯出」という赤いシールを貼っています。貸出はできませんが、館内で何かお調べの際にはぜひご活用ください。

もし調べものの役に立つ参考図書を探していたり、参考図書の使い方がわからなかったりしたら、カウンターでのレファレンスサービスをご利用ください。



県立長崎図書館では、長崎県金融広報委員会、日本銀行長崎支店と共催し、公開講座を開催しました。今回は第1回、第2回の様子をお伝えします。

## 第1回 「やさしい年金のおはなし」

7月29日(土)に長崎県金融広報委員会の、金融広報アドバイザー 伊藤克樹氏を講師としてお迎えし年金についてお話をさせていただきました。

最初に、ライフプランの三要素である "生きがい" "健康" "お金" は、それぞれのバランスが大事なことで、今回のテーマに関連してくる "老後資金" は、"教育資金" "住宅資金" と合わせて "人生の三大資金" と呼ばれていること、などについてお話がありました。

また、老後に必要な資金がどのくらいの金額になるのかについて、1ヶ月の支出条件などを元に具体的な金額を算定していただきました。その中で年金がどのような役割を果たせるのか、現在の公的年金制度の仕組みなどを交えながら、分かりやすく解説していただきました。

最後に、制度改正により、今年から加入対象が拡大された個人型確定拠出年金の税制上の優遇措置など、最新情報を紹介していただき、満足度の高い講座となりました。



## 第2回 親子向け講座「お金のおはなし」



9月23日(土)に長崎県金融広報委員会の、金融広報アドバイザー 小原隆子氏をお迎えし、お金について子どもたちにも分かるようにお話をさせていただきました。

講座では、お金の役割をはじめ、貯め方や使い方、親にとって悩みの種になることの多いお金の与え方とその後の対応の仕方について、「お小遣いは『金トレ』」と称してアドバイスをいただきました。途中、一億円分の札束のレプリカを持ち上げたり、何も見ずに五百円玉を描いて、自分の中にあるお金の価値の大きさを知るという体験を交えたりしながら、楽しく学ぶこ

とことができました。

また、日本銀行長崎支店の下田富美氏より、世界の中でも最高水準である日本の紙幣について、マイクロ文字や日銀のマークなど様々な工夫が施されていること、使用済紙幣がトイレトーパーにリサイクルされることなどを教えていただきました。

最後は、裁断された紙幣やお小遣い帳などが入ったお土産もいただき、大満足の講座となりました。参考書籍のご紹介もあり、これからの生活に役立つお話を聞くことができました。



## 講演「くすりの知識：品質と効果を最大限に引き出す方法」を開催しました。

8月6日(日)に、放送大学客員教授・長崎大学大学院医歯薬学総合研究科教授の川上茂氏を講師にお迎えし、「くすりの知識：品質と効果を最大限に引き出す方法」と題して公開講座を開催いたしました。

江戸から明治にかけ、オランダから出島商館医が来日したことや、1857年に、ポンペが長崎奉行所西役所の医学伝習所で医学教育を始めたこと、長崎御薬園や、小島養生所のことなどをお話していただきました。ご参加くださった皆様は、この長崎の地から、近代薬学が始まったことに改めて思いを巡らせていらっしゃるようでした。



また、「くすり」が体の中でどのように働くのか」「効果的な飲み方はあるのか」「薬物相互作用などを起こさないように服薬する方法はあるのか」など、生活の中で疑問に感じていることについても詳しく解説していただきました。質疑応答の時間も設けていただき、くすりについての理解が深まる講演となりました。

また、会場の外には「長崎出島と医学・薬学」というテーマで資料を展示しました。

講座を受講された皆様は、お話の中で紹介のあった「小島養生所跡」の遺構が見つかったという雑誌の記事や、長崎で活躍したオランダ人医師の資料などを興味深くご覧になっていました。

## 《催し物のご案内》

いずれの催し物も、入場無料・申込不要です。

### 平成29年度「長崎ゆかりの文学展」

#### (第4回企画展)

#### 「長崎の漫画家展」

期間：平成30年2月2日(金)～4月1日(日)

場所：県立長崎図書館 4階郷土資料展示室

時間：9：30～17：00（ただし休館日を除く）

### 県立長崎図書館公開講座

(日本銀行長崎支店／共催)

#### 「私たちの暮らしと日本銀行」

講師：日本銀行長崎支店

日時：平成30年2月10日(土)

期日：13：30～15：30

場所：県立長崎図書館 2階講堂

## 県立長崎図書館からのお願い

借りたままになっている本はありませんか？ 図書館の本は県民共有の財産です。万一、返却されていない本がありましたら、ご返却をお願いします。

※玄関横の返却ポスト（24時間対応）への返却も可能です。ただし、CDなど破損の可能性がある資料についてはカウンターまでお返しください。

また、住所等連絡先の変更があった方は、県立長崎図書館までお知らせください。



# 県立長崎図書館 アルバム

～3階フロア編～

写真とともに、県立長崎図書館を紹介します。今回は、図書館3階の写真です。多くの一般書籍、新聞、雑誌等があり、貸出・返却カウンターもこのフロアにあります。



▲新聞雑誌コーナーには、新聞約50タイトルと雑誌約350タイトルを準備しています。雑誌のバックナンバーは貸出ができます。

◀一般書の開架スペースです。本館の蔵書のうち10万冊以上の本を、ここで直接探すことができます。お探しの本が見つからないときは、職員にお問い合わせください。



▲3階の閲覧室の入口にカウンターがあり、職員がお待ちしています。  
左から返却カウンター、予約・相談カウンター、貸出カウンターの順番に並んでいます。  
資料の相談や本の予約は、中央の予約・相談カウンターでお受けしています。  
本や雑誌の貸出は50冊まで、貸出期間は22日間です。3階で借りた本はこちらのカウンターに、郷土課・こども室で借りた本は、それぞれのカウンターにお返しください。